

平成29年12月16日 年次支部協議会全体会、役員会出席者名簿

年次	支部長	幹事長	副支部長等	執行部役員会	懇親会出席
29	中村茂八郎		志邨 守夫		中村茂八郎、志邨守夫
30	堀合 辰夫	松浦 治	加藤 段一	堀合 辰夫	堀合辰夫、松浦修、 加藤段一
31	長嶋 富男	山口 隆			長嶋富男、山口隆
32					
33					
34		宮崎 雄文			
35	宇田川濱江	成清 治道	田中 正一		宇田川濱江、田中正一
36	高橋 利夫	吉岡 昌昭	高橋 王孔		高橋利夫、吉岡昌昭 高橋王孔
37	庭山 卓	川島 豊臣			
39	白石 紀一			柳田 晋次、小竹 正倫	白石紀一、柳田晋次、 小竹正倫
40	佐々木幸男	古谷 泰久		佐々木 幸男	佐々木幸男、古谷泰久、
41			柳下 敏男		柳下敏男
42	小林 定寿	牧 教明	小島 輝一	鈴木康二 高橋 洋	小林定寿、牧教明、 小島輝一、鈴木康二
43	龍門 海行	清水 正			龍門海行、清水 正
44	吉永 匡宏		池田 英子	松木 茂夫	吉永匡宏、松木茂夫、 池田英子
45	相場 有二			相場 有二、平岩 邦弘 室 勝弘	相場有二、平岩 邦弘 室勝弘
46	半澤 勉	遠藤一義	増田晃次郎、才野智裕	半澤 勉、増田晃次郎 才野 智裕	半澤勉、増田晃次郎、 才野智裕、遠藤一義
48		佐藤 愛子		佐藤 愛子、小田 眞一	佐藤愛子、小田眞一
50			清野 強	清野 強	清野 強
53					
54	掛水省三		伊藤 充	掛水省三	
55					木下
57		乗兼 浩明		乗兼 浩明	乗兼浩明
58		柳 幸季		柳 幸季	柳 幸季
59	林 裕治				林 裕治
63	松尾あずさ				
平元		小川 学		小川 学	
平2		清水 裕之	大島 章嗣	清水 裕之	清水裕之、大島章嗣
平11					
平19					
平22			(沼倉 悠)		沼倉 悠
平25				岩倉 史門	岩蔵史門
平28					

◎ 12月16日年次支部協議会会議議題

- 議題1. 平成29年度事業計画の進捗状況報告
- 議題2. 平成30年度各年次支部の協議会幹事推薦状況
- 議題3. 平成29年度1月以降の会議日程の変更通知\*
- 議題4. 白門飛翔募金について
- 議題5. その他案件

\*大学、学会会の予定により1月以降の年次支部協議会の会議日程は以下の通り変更となります。

変更前日程	変更後日程	会議名	場所
1月18日(木)	1月17日(水)	執行部役員会	550号室
2月15日(木)	2月22日(木)	執行部役員会	715号室
3月17日(土)	3月24日(土)	全体会、役員会	550号室

平成30年度中央大学学会年次支部協議会幹事名簿(案)

平成29年12月16日現在

年次	支部長	幹事長	副支部長等		
27					
28					
29	中村茂八郎		志邨守夫		
30	堀合辰夫	松浦 治	倉田金三郎	加藤段一	
31	長瀧富男	山口 隆	遠藤喬介	佐野 榮	
32	澤幡 仁	猪野邦司	吉野 實	佐藤 義	
33			伊藤一夫	片山恵夫	
34	勇伊博司	宮崎雄文	志垣 明		
35	宇田川濱江		田中 正一	碓石一彦	松橋 正
36	高橋 利夫	吉岡昌昭	石川捷敏	高橋王孔	
37	庭山 卓		杉橋義春	井上輝明	岡村 惇
38					
39	白石紀一	中村利夫	小竹正倫	高橋丈雄	
40	佐々木幸男	古谷泰久	新井 孚	新井嘉昭	
41			柳下敏男		
42					
43	龍門海行	清水 正	矢崎 勝	小塚正人	
44	吉永匡宏	小畑幸生	松木茂夫	池田英子	
45	相場有二	山城博光	平岩弘邦	竹谷光子	
46	半澤 勉	遠藤一義	増田晃次郎	才野智裕	
48	山口隆司	佐藤愛子	榎本真一	島崎 修	
50			清野 強		
51					
52					
53		高瀬文秀	関口和仁		
54	掛水省三		伊藤 充	田辺 勝	大野 勝
55					
56					
57	浜田英明	乘兼浩明			
58					
59	林 裕治	堀淵 茂	田邊幸紀	鬼頭淳子	
60					
61					
62					
63					
平・元					
2	山本 卓	清水裕之	坂田真美	大島章嗣	
11					

平成 29 年 12 月 16 日

平成 29 年度・学員交流委員会事業計画の進捗報告及び今後の予定

1.今年度の事業概要

- ① 学員会本部と連携し、新卒支部の設立準備への支援・協力（例：卒業パーティの開催等への協力）と設立後の活動のフォロー。
  - ・本件は当委員会の範疇を超えた年次支部協議会および学員会のマターまで及ぶもの。当委員会としてはフレームが出来上がった段階で各年次支部に対して協力・支援を呼びかける位置にあり、積極的に対応予定である。
- ② 大学支援、学生支援委員会との 3 委員会合同企画の実施。
 

経済学部伊藤ゼミ他とのプレゼン大会応援等、中大現役学生との交流の実現。

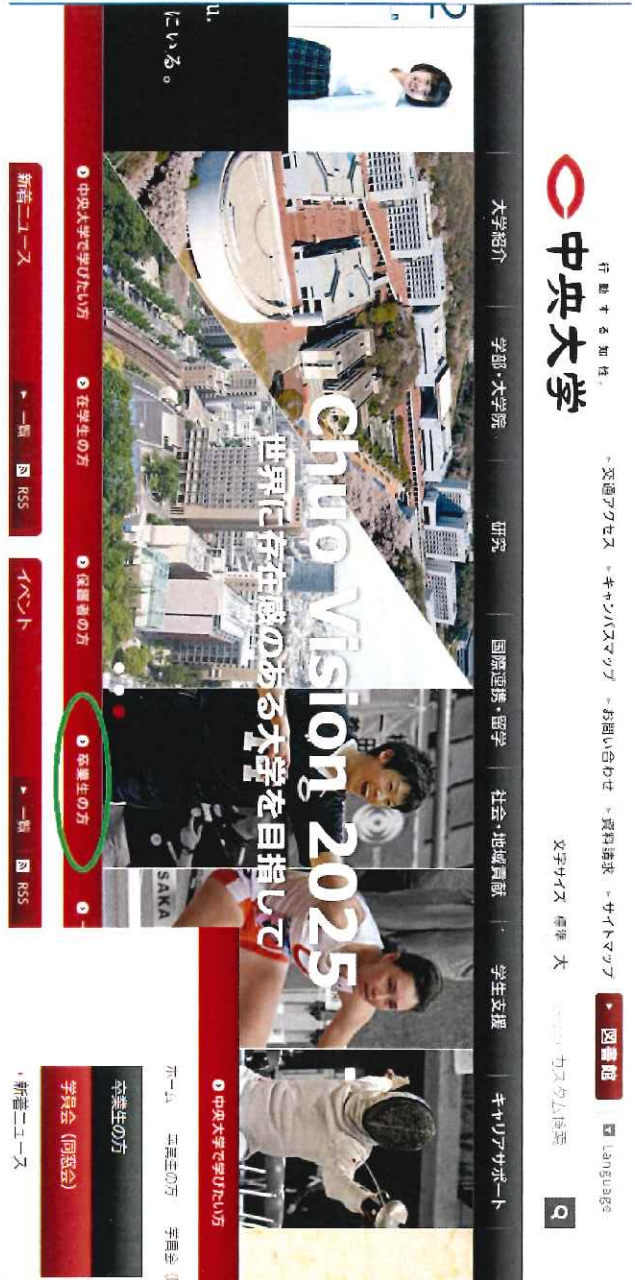
  - ・昨年度実施し好評を得た企画であるので、今年度も実施する。昨年度の経済学部に加えて今年度は商学部まで範囲を広げる。学生の関係で来年 1/27 日、2/4 日の土曜日 AM10:30 分より駿河台記念館にて開催予定。発生する費用については 3 委員会の予算合算で費消する方針。・日程確定次第当委員会にて集客。
- ③ T&E イベントを通じ、年次支部間の交流の実現。
  - ・落語会、BBQ(バーベキューパーティ)、セミナー等
  - ※上記イベントは支部内外の中大人脈をフル活用し実現する予定。
  - ※特に設立間もない支部への参加呼びかけとその実現を図る。
  - ・7/22 日(出)中大落語会実施済。参加者 59 名。費消した決算額 10,000 円。
  - 8/26 日(出)勝浦 BBQ 実施済。参加者 6 名。費消した決算額 24,200 円。
  - 勝浦 BBQ は今回で 2 回目。58 年、60 年卒の中大生が手がけたガーデンでの海鮮 BBQ。今回はパンフルート奏者 1 名を招待し趣向を工夫した。
  - ・その他、各種イベントの案内を電子メールで発信している。
  - Ex 中大落研が関係する落語会、各種セミナー等等である。
- ④ 多摩キャンパス移転後最初の 1~4 年生である 57 ネット、58 会、1984 会、60 年会のうち 2~4 支部を単位とするユニットを形成し、それを 1 セルとして小集団の活動単位としていく方針は今年度も指向していく方向とする。
  - ・ユニット結成については 57、58、1984(59)の同意を得た。60 会は現状音信不通なため、今後接触ある 63 会とのユニットを指向していく。

53 入  
 54  
 55  
 56  
 57  
 58  
 59  
 60 ｽﾌﾟｰﾄ  
 61  
 62  
 63  
 64

2. 事業予算 50,000 円(既費消額 34,200 円)

以上

# 中大年次支部協議会のHomePageご案内



中大オンラインサイト  
<http://www.chuo-u.ac.jp/>

- 中大大学で学びたい方
- 在学生の方
- 保護者の方
- 卒業生の方
- 一般・地域の方
- 企業・研究者の方

卒業生の方  
 学生会 (同窓会)  
 学生会 (同窓会)

● 年次支部協議会

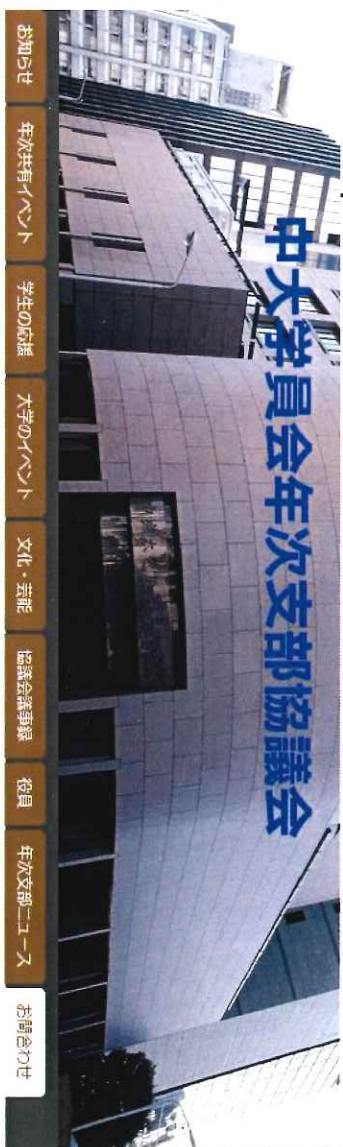
支部名	卒業年	会員数	設立年
● 学生会とは			
学生会への入会申込および学 員カード再発行	昭27卒	180名	昭和42年
● 新着ニュース	昭29卒	800名	昭和44年
● イベント	三十年会	655名	昭和54年
● 学生会のサービス	昭30卒		
● 学員時報オンライン	昭31卒	820名	平成8年
● 支部のページ	昭32卒	980名	平成6年
● 支部の活動・結成	昭33卒	387名	昭和55年
● 地域支部	昭34卒	780名	平成6年
● 年次支部	昭35卒	634名	平成3年
	昭36卒	910名	平成6年



年次支部協議会からのお知らせ  
 年次支部協議会では、各会議及び懇親会を開催いたします。  
 万障お繰り合わせの上、ご出席下さいます様お願いいたします。

**【第4回執行部役員会議】**

- 日時：平成29年12月16日（土）午後2時～3時20分
- 場所：中大駿河台記念館 550号
- 出席者：執行部役員、顧問
- 議題：  
 1.平成29年度事業計画案  
 2.平成29年度予算案  
 3.その他、報告事項



**お問い合わせ**

ご意見、ご質問、メッセージ等々お気軽にお問い合わせください。

お名前

メールアドレス \*

メッセージ \*

## 2017 大学支援委員会事業計画の進捗状況

### ※大学支援委員会の目的

『中央大学を支援し、ブランド力の圧倒的な向上に寄与する。』

1. 大学のグローバル化推進を支援する。…国際的に活躍できる人材の育成支援
2. 一流の経済人を輩出できるよう学生の支援を行う。⇔「建学の精神：実地応用の素を養う」
3. オリンピックや、箱根駅伝で活躍できるよう学生スポーツの応援を行なう。  
(スポーツ応援団と連携協力)

### 1. グローバル化支援 (※)

中央大学国際センターと連携し、大学や学生が行う英語プレゼンテーション大会や国際フェアに協賛する。

日本人学生と留学生の自然な文化交流の支援を行う。お祭りや音楽会、スポーツ大会等の後援を通じて、それぞれの国の理解が進むよう支援する。

※10月8日(日)国際寮の運動会(インターナショナル・スポーツ・フェスティバル)に協賛(記事)飲料120本(購入)やタオル、Tシャツ、ボールペン、ナップザック、ウインドブレーカー等(学員より提供)をプレゼント(学生約70人余りが参加…大盛況だった。)

### 2. 実地教育支援 (※)

#### (1) 経済学部ゼミ連合会(学生団体)との協力連携

「経済学部プレゼンテーション大会」(毎年11月)に向け、人的支援や協力を行なう。

※11月11日(土)「経済学部ゼミ連プレゼンテーション大会」決勝大会見学

#### (2) 商学部や総合政策学部のゼミ連との協力連携も視野に入れ推進する。

※11月18日(土)「商学部ゼミ連1年、2年、3年(予選)プレゼンテーション大会」見学

※12月16日(土)「商学部ゼミ連プレゼンテーション大会」決勝大会(3・4年生)見学

#### (3) そのほか、社会的な課題への取り組みや地域貢献を行なう学生団体へ協力を行なう。

2018年2月3日(土) 予定：ゼミ連合会発表ゼミの中から、学員向けに発表会を開催

### 3. 箱根駅伝支援 (※) (スポーツ応援団との連携)

箱根大平台に「闘魂たぎる火と燃えよ！」の横断幕設置し応援する。

※6月18日(日)全日本駅伝大会予選会(浦和駒場競技場)応援…12位で落選

※10月14日(土)箱根駅伝予選会(立川昭和記念公園)応援…3位で突破

※11月～12月 信州りんご、スポーツドリンク等の差し入れを実施。(広域学員との連携)

11月～12月 横断幕設置の承諾を地主様から取りつける。

12月中に横断幕を設営、1月3日撤去(小田原在住学員の協力)

1月2日、3日 5区・6区の大平台(48会等)、宮ノ下(50会)等、各区で応援を行なう。

1月3日(陸上競技部OB会・駅伝を強くする会共催、選手慰労会を後楽園飯店で開催。

誰でも参加可、男性8千円、女性5千円)

16時

行動する知性。

▶交通アクセス ▶キャンパスマップ ▶お問い合わせ ▶資料請求 ▶サイトマップ

図書館

Language



本文プリント

全画面プリント

文字サイズ 標準 大

カスタム検索



大学紹介

学部・大学院

研究

国際連携・留学

社会・地域貢献

学生支援

キャリアサポート

中央大学で学びたい方

在学生の方

保護者の方

卒業生の方

一般・地域の方

企業・研究者の方

ホーム 国際連携・留学 新着ニュース 国際交流運動会を開催しました

国際連携・留学

新着ニュース

イベント

留学希望者

外国語講座・資格テスト

外国人留学生

国際寮

異文化交流ラウンジ

海外とのネットワーク

国際協力・国際貢献

プログラムやイベント

研究者交流

国際化推進の体制

刊行物

関連リンク

お問い合わせ

国際センター

〒192-0393

東京都八王子市東中野742-1

☎ 042-674-2211

▶ お問い合わせはこちら

☎ 042-674-2212

(入試に関するお問い合わせ専用電話番号)

▶ お問い合わせはこちら

国際連携・留学

## 新着ニュース

2017年10月09日

### 国際交流運動会を開催しました

2017年10月8日(日)、本学第二体育館アリーナで国際交流運動会を開催しました。

このイベントは、来日間もない留学生に早く日本や中央大学での生活に慣れてもらいたいという思いから、国際寮に住む4名の学生、倉本康平さん(文2・運動会実行委員長)、渡邊圭亮さん(法3・聖蹟桜ヶ丘国際寮寮長)、嵯城大輝さん(法2・多摩平国際寮寮長)、神子千晶さん(経2・多摩平国際寮副寮長)が中心となり企画・運営を行いました。

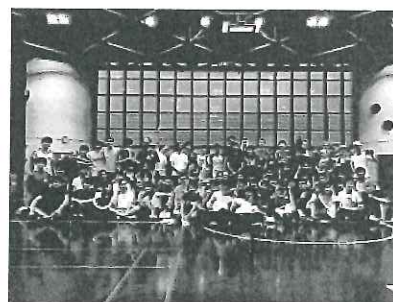
日本らしい種目のパン食い競争、二人三脚、ドッジボール、借り物競争、大縄跳びを実施し、初めて体験する留学生も多く、珍プレーなどで笑いのあふれる競技風景でした。

日本人学生・留学生とともに熱いレースを繰り広げ、楽しく汗を流していました。

なお、現在、多摩平国際寮では1名の追加入寮生を募集しています(応募締切10月13日必着)。

日常生活を通して留学生と交流をしたいという方はぜひ、ご応募ください。

#### 国際寮追加入寮案内



意外に苦戦したパン食い競争



2人で息を合わせてイチニ・イチニ!



3分間での最高記録は26回でした

いいね! 8

ツイート

一覧へ戻る



**GO GLOBAL!**  
Expanding Global Mutual-Knowledge System through Education  
中央大学から世界へ。

中央大学が運営協力している  
**国連アカデミック・インパクト Japan**

**学びの回廊**  
CORRIDOR OF LEARNING

経済学部プレゼンテーション大会2017 11月11日(土) 大会スケジュール

開会式	7401	7402	7403	7404	7405	7406
11:30-11:45	ICT・経営・マーケティング A	ICT・経営・マーケティング B	観光	教育	経済財政	国際
開会式受付	開会式受付(8301教室)：発表チームのみ					
開会式	開会式(8301教室)					
報告1	阿部ゼミ Abema AI	松丸ゼミ 羽田チヤン丸	高尾(伸)ゼミ ぶわわわハルーンチーム	井科ゼミ 井科ゼミ	江川ゼミ チームお茶っ葉	
報告2	佐藤(文)ゼミ チームさとう	伊藤(伸)ゼミ Tourism	鷹子ゼミ 鳴子ゼミAチーム	蓮原ゼミ 蓮原ゼミA	日本企業の資金調達の方法	江川ゼミ 日本茶の輸出について
休憩	休憩					
報告3	高橋ゼミ WHIPS	丸山ゼミ チームフンカン	林ゼミ 教育班	小森谷ゼミ チームまよ	アジアからの対日直接投資の促進	林ゼミ 環境班
報告4	江川ゼミ グループA	小森谷ゼミ サブゼミ部長	山崎ゼミ チーム電美	遠田ゼミ 遠田ゼミα	ベネッセインカム	谷口ゼミ 国際班
休憩	休憩					
報告5	和田ゼミ Rhysm	伊藤(伸)ゼミ KYAT-TUN	唐ゼミ Team TAKANO	鳴子ゼミ 鳴子ゼミBチーム	瀧澤ゼミ 瀧澤ゼミP班	林ゼミ はやしスター
報告6	和田ゼミ	福田川ゼミ チャーマーニー	福田川ゼミ 観光経済学班	宮本ゼミ チームA.T.T.S	只原ゼミ スミスとスミス	菅原ゼミ 松本班
報告7	和田ゼミ	和田川ゼミ	山崎ゼミ シェアリングビジネス新案	菅原ゼミ 菅原ゼミB	武田ゼミ 走れ山岡	菅原ゼミ 中国人観光客の購買力
結果発表	結果発表中は、しばらくお待ちください。					
閉会式	結果発表・閉会式(8301教室)					

上段ゼミ名/チーム名  
下段 研究テーマ

11:30-11:45	7407	7408	7409	7410	7411	7412
11:50-12:10	社会・福祉・文化 A	社会・福祉・文化 B	地域A	地域B	労働A	労働B
開会式受付	開会式受付(8301教室)：発表チームのみ					
開会式	開会式(8301教室)					
報告1	和田ゼミ SYN Z	阿部ゼミ1班	伊藤(伸)ゼミ	村上ゼミ	佐々木(勲)ゼミ	豊谷ゼミ
報告2	小森谷ゼミ	蓮田ゼミ	丸山ゼミ	丸山ゼミ	丸山ゼミ	阿部ゼミ
休憩	休憩					
報告3	江川ゼミ	泉丸ゼミ	江川ゼミ	泉丸ゼミ	松本ゼミ	泉丸ゼミ
報告4	宮本ゼミ	宮本ゼミ	丸山ゼミ	阿部ゼミ	八田ゼミ	松本ゼミ
休憩	休憩					
報告5	和田ゼミ	武田ゼミ	谷口ゼミ	谷口ゼミ	豊谷ゼミ	豊谷ゼミ
報告6	林ゼミ	和田ゼミ	和田ゼミ	和田ゼミ	村上ゼミ	八田ゼミ
報告7	和田ゼミ	和田川ゼミ	山崎ゼミ	山崎ゼミ	山崎ゼミ	山崎ゼミ
結果発表	結果発表中は、しばらくお待ちください。					
閉会式	結果発表・閉会式(8301教室)					



中央大学学員会年次支部協議会  
学生支援委員会事業方針説明 3

学生支援委員会委員長 岩倉 史門

1. 当委員会が目指す姿

ミッション	<ul style="list-style-type: none"><li>● 学生支援委員会は、自身のキャリアを真剣に考えている学生のために、ロールモデルとなるような中央大学出身のOBOGあるいは中央大学に関わりのある社会人との交流機会を提供する。</li><li>● その機会（学生と社会人の接点）を通じて、学生があと一歩で社会に自信をもって踏み出せる、自身のキャリア選択に寄与する支援とする。</li></ul>
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"><li>● 今ある姿を認識し、また、あるべき姿を他者（学生/社会人）との対話を通して自覚できる学生</li><li>● あるべき姿に近づくために粘り強く努力する行動力（実現力）のある学生</li></ul>
ゴール	<ul style="list-style-type: none"><li>● 学生は他者（学生/社会人）との対話を通して価値観の多様性を認識し、キャリア選択の自覚化に繋げる。</li><li>● 学生支援委員会は、自ら切り開くキャリアに自信をもち、社会へはばたく学生を輩出する支援を行う。</li></ul>

2. 当委員会の支援内容

以下の内容でキャリアセンターと調整を行っている。

日時：2018年1月20日（土）12:30-16:00

場所：中央大学多摩キャンパス 文学部 3階 3114 教室

内容：以下を想定しているが、準備期間の関係から変更となる可能性もある。



### 3. 当委員会の広報

学生支援委員会広報ページ



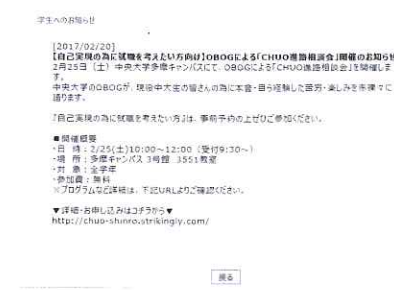
チラシ・ポスター



中央大学ホームページ



キャリアセンターネット(CNN)



### 4. 当委員会の予算

No.	大項目	小項目	詳細	予算額 (案)
1		イベント資料	10ページ×100人×10円×2回	20,000円
2	印刷費	チラシ	ポスター：100円×50部×2回	10,000円
3		チラシ	A4カラー：50円×200部×2回	20,000円
4	広告宣伝費	外注費	デザイナーへの委託費用として	45,000円
5	事務費	印刷・消耗品・雑費	委員会資料印刷費用等	5,000円
合計				100,000円

### 5. その他

今後の進め方

- ・キャリアセンターとの調整：広報および
- ・イベント内容の詳細化
- ・若手～中堅 OBOG への散会以来

## 広報部 平成 29 年度事業中間報告

### 1、 事業の目的

学员全体のより緊密なネットワーク作りを構築する一環として会報を発行し、HP と共に念じ支部協議会の広報活動を活性化させる。学员のみならず、学生・教職員等への広範囲な取材活動を通じ、年次や地域を超えて参加できるような大学関連行事、支部活動の様々な情報提供し、各支部の相互理解、世代間の連携、交流を深めることを目的とする。

### 2、 事業概要

年間 2 回会報発行予定、10 月は一般各会員向け、3 月は新卒業生向けの内容で編集し、若手学员の学员会理解度を高め、入会呼びかけをする。

### 3、 平成 29 年度事業中間報告

#### ①第 8 号発行済

10 月 1000 部（ホームカミングデー向け関連特集記事を掲載）発行。

10 月中旬に各年次支部長、幹事長、学员会本部や関連部署に配布。

ホームカミングデーは今年度台風の影響でプログラムを一部変更して実施

#### ②第 9 号発行予定～

3 月 20 日前後に一般会員向けに 1000 部配布。

3 月卒業時に新卒業生向けに 7500 部配布。

現在取材活動実施中。第 6 号までは他に委員が実質不在だったため、7 号から委員増員と、現役学生の協力を得ながら、幅広い層の情報やアイデアを取り入れ、新しい感覚の広報誌をめざして体制強化を行った。併行して学生支援も継続して行う。

### 4、 今後の予定

上記事業内容で会報を年 2 回発行の予定。

その他は今後は会報発行以外にも、年次支部協議会活動を各委員会と連携をとり多くの会員に PR するなど委員をさらに増員して、会報のみではなく広報部としての役割を拡充させる。

### 5、 会報発刊数報告

発行部数：10 月 1000 部（配布先：各年次支部 600 部、本部他 400 部）

3 月 7500 部（配布先：準会員 6500 部、他は 10 月同様 1000 部）